

専門部会29年度報告

部会名(高齢化・グループホーム対策部会)

経過	<p>10/19 相談支援部会との合同学習会に、本部会から10名参加。 障害福祉から介護保険への移行のシミュレーション、双方のサービスを知る。</p> <p>11/14 合同学習会の報告。 介護支援専門員である部会員より、障害福祉と介護保険の併用者のデータや傾向、各自治体での取り組み事例等の報告。</p> <p>12/19 もえぎの会運営グループホーム（2軒）の見学会を実施。8名参加。</p> <p>1 / 16 GH 見学会や協議会イベント準備の報告。 事例報告（ケアマネと相談支援員との連携の実例）。</p>
成果	<ul style="list-style-type: none">○合同学習会では、両部会員に加えて多くのケアマネの方にもご参加していただき、障害者の介護保険サービス利用について、学ぶことができた。○障害福祉サービスと介護保険にまたがった支援の連携が、本部会員同士で実際に始まっている。部会の活動を通して、理解が深まり実践に繋がっている。今後の広がり期待している。○GH 見学会では、建物見学だけではなく、居住利用者に対する様々なサービスの一端、利用者の実情や生活ぶりの変化、支援側の思いなどを見聞きし、参加者各自が様々な立場や視点で改めて GH の存在意義、必要性等を再認識する機会となった。
課題	<ul style="list-style-type: none">○上記の各成果も、端緒に就いたばかりで、部会として意識を保ち続け、実践を積み重ねて政策に結びつけたい。○部会研修の実施。10月の合同学習会は、相談支援部会主体。
本会での報告事項	特になし。
その他	201 年度の報酬改定にともなう制度変更について、理解し、前向きに取り組み、サービスの提供、事業の運営をする必要がある。